

理事長メッセージ

2021年7月28日

一般社団法人日本在宅ケアアライアンス
理事長 新田國夫

本日、東京都における感染者数が3,177人となり、これまでの感染者数を更新、過去最大となりました。全国の感染者数も9,576人となり、1万人に迫っています。これに伴い、自宅療養者、入院等調整中の方の数も急増し、東京都だけでも1万人を超えている状況にあり、自宅等で療養される方々に適時適切な医療やケアを提供することが重要な課題になっています。

日本在宅ケアアライアンスは、在宅ケアに携わる専門職の団体の連合組織として、在宅療養者の暮らしといのちを守ることを宣言し、医療介護従事者自らの感染防御の標準策や、介護に当たる家族の感染防止対策、さらに診療に当たった医療提供のプロトコルの作成などを行ってまいりました。これらについては本アライアンスのホームページ*1に掲載し、厚生労働省の「診療の手引き」*2にも反映されております。

今後さらに感染者の増加が見込まれる状況であり、自宅療養者の医療の確保が、新型コロナ感染症対策にとってもこれまでになく重要な局面を迎えることを強く認識し、日本在宅ケアアライアンスは、今後とも引き続き、関係行政機関、関係団体とともに在宅ケアを守る取り組みを進めてまいりたいと思えます。

*1 <https://www.jhhca.jp/>

*2 <https://www.mhlw.go.jp/content/000801626.pdf> p.42